

ため池防災支援システム操作方法(ため池ワークフロー)

都道府県本庁・農政局・本省版



2023年3月(3月22日改訂)

国立研究開発法人農研機構

農村工学研究部門

目次

1. ため池ワークフローの操作
2. ため池ワークフロー画面の起動

【都道府県本庁】

3. データ確定とメインシステムへの反映
4. 年度版データの提出

【農政局】

5. 年度版データの収集
6. 年度版データの提出
7. 都道府県に編集許可

【本省】

8. 年度版データベースの作成
9. 農政局に編集許可

【市町村版・都道府県版より】

10. 年度版データベースの作成
11. 新年度の編集開始
(本省による「次年度編集許可」後の流れ)

付録. こんなときは？

「ため池防災支援システム」問い合わせ窓口

お問い合わせから3営業日以内にご連絡します。
電話でのご回答を希望される場合は、翌営業日以降の希望日時
(平日9:00~17:00)をご連絡ください。

操作方法、運用ルール、各種解析、ご意見ご要望、
その他全般

tameike-system@maff.go.jp

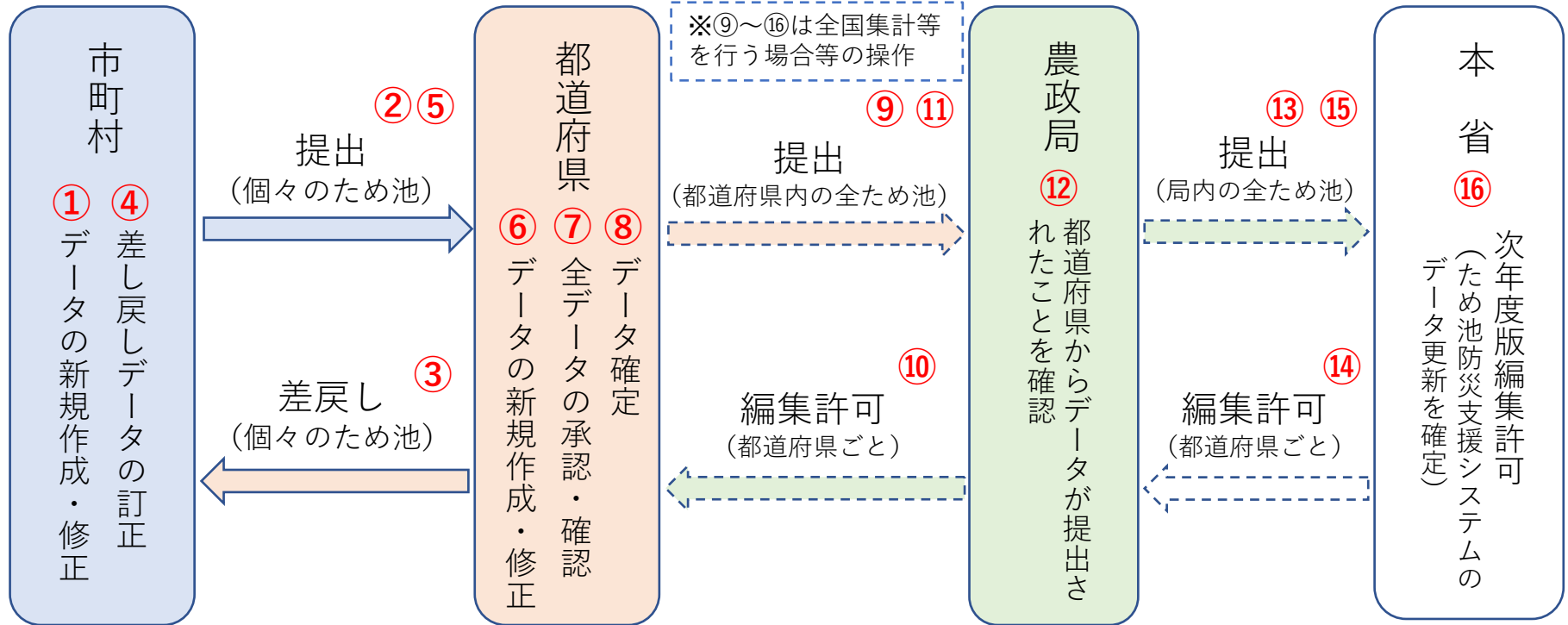
2021年4月1日版からの改訂点

3. ため池リストの表示を追加。
注意点に最新版csvダウンロードを追記。
「付録. こんなときは？」8. 最新版csvダウンロードを追記。

2021年11月4日版からの改訂点

6. 年度版データの提出を一部修正。

1. ため池ワークフローの操作



市町村

- ①②データを新規作成・修正し都道府県に提出します(随時)。
- ④⑤差戻されたデータを訂正し都道府県に再提出します(随時)。

都道府県

- ③都道府県で不明な修正は、市町村にデータを差し戻します(随時)。
- ⑥データを新規作成・修正します。市区町村から提出されたデータを修正できます(随時)。
- ⑦すべてのデータを承認・確認します(随時)。

都道府県本庁

- ⑧承認・確認したデータをシステムの地図表示に反映させます。
- ⑨⑪本省で全国集計等を行う場合、特定期日時点のデータを農政局に提出・再提出します。

農政局

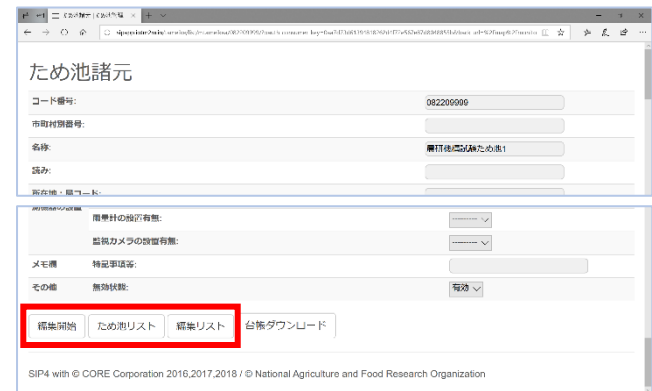
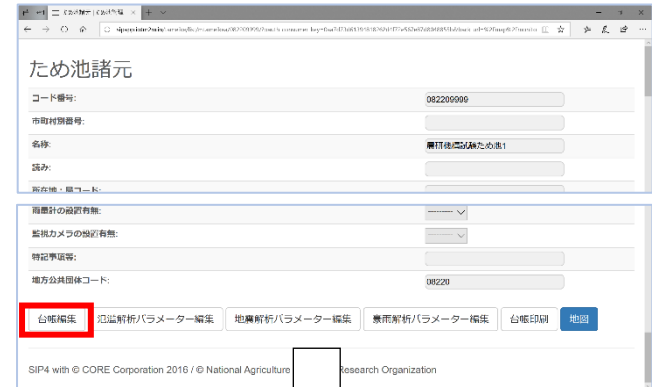
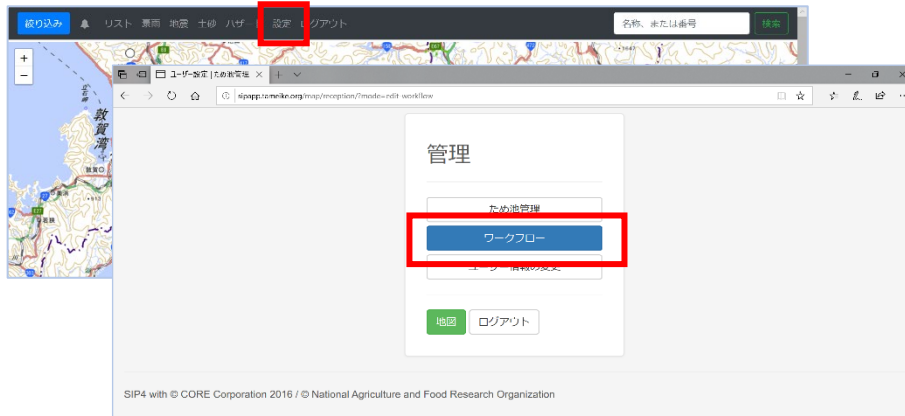
- ⑩データ提出後に都道府県から修正の要望があった場合は編集許可をします。
- ⑫局管轄内の都道府県のデータが揃ったら年度末に本省に提出します。
- ⑬⑮都道府県から再提出されたデータを確認し、農政局に再提出します。

本省

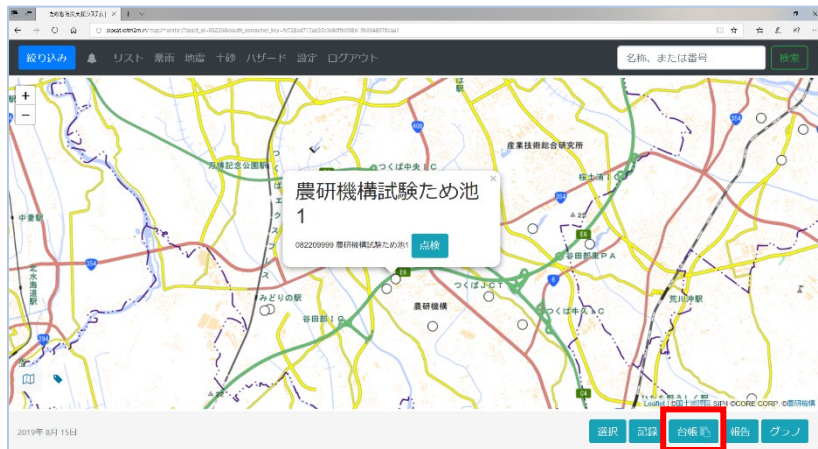
- ⑭農政局から修正の要望があった場合は、編集許可をします。
- ⑯すべてのデータを更新し、次年度編集許可をします。

2. ため池ワークフロー画面の起動

ため池ワークフロー画面を表示して台帳を編集するには、以下の方法があります。



- ① 「ため池防災支援システム」 (<http://sipcat.tameike.org/map/monitor>) の全体メニューの「設定」から「ワークフロー」を選択する。



- ② 地図表示画面で 台帳 ボタンが 台帳 (点滅) になっているときに 台帳 を選択する。

- ③ ため池台帳 (ため池諸元) の最下部にある「台帳編集」を選択⇒再度表示されたため池台帳の最下部にあるボタンを選択する。(台帳画面からワークフローを起動できるのは都道府県本庁のみ)

3. データ確定とメインシステムへの反映（都道府県本庁）



都道府県本庁の画面

- ① 「データ確定」ボタンを選択すると、「編集リスト」にある「承認・確認済み」のデータが「ため池リスト」に反映する。
- ② 「ため池リスト」に反映したデータは、翌月曜日の未明に地図表示に反映され、新規ため池や修正した位置情報、台帳の内容が更新される。

- ✓ データ確定では、承認・確認済み（農政局に提出待ち）のデータのみ反映します。地図画面に反映しても、編集リストのステータスは本省で承認されるまで「承認・確認済み（農政局に提出待ち）」から変わりません。
- ✓ 「データ確定」はメインシステムにワークフローを反映させる作業であり「最新版csvダウンロード」に反映されます。本省で確定するものではないため「最終版csvダウンロード」のデータには反映しません。
- ✓ ワークフローと地図表示を同じ状態にするため「データ確定」ボタンの選択は、金曜日を推奨します。（データ確定ボタンを週の半ばに選択すると、翌月曜日までメインシステムでため池アイコンを表示しないだけでなく、表示する台帳と印刷する台帳の内容に違いが生じます。）



都道府県本庁の画面

- ③ データ確定したため池のデータベースは、「ため池リスト」にある「最新版csvダウンロード」から取得できます。

4. 年度版データの提出（都道府県本庁）

ため池ワークフロー - 編集リスト

- 21201 - 岐阜県 - 岐阜市 - 2 / 2
- 21202 - 岐阜県 - 大垣市 - 1 / 1
- 21203 - 岐阜県 - 高山市
- 21204 - 岐阜県 - 多治見市
- 21205 - 岐阜県 - 関市
- 21206 - 岐阜県 - 中津川市 - 1 / 1
- 21207 - 岐阜県 - 美濃市 - 1 / 1
- 21208 - 岐阜県 - 瑞浪市
- 21209 - 岐阜県 - 羽島市
- 21210 - 岐阜県 - 恵那市 - 1 / 1
- 21211 - 岐阜県 - 美濃加茂市
- 21212 - 岐阜県 - 土岐市
- 21213 - 岐阜県 - 各務原市 - 2 / 2

ページ 1 / 1

一覧は、「地域コード - 都道府県名 - 市区町村名 - 処理済み数 / 受付数」を表示します。
処理済み数 / 受付数は、担当者に作業がある場合に赤文字で処理済み数を表示します。
「データ確定」ボタンを押すと、メインシステムのため池画面（台帳ボタン）の内容や地図画面のため池アイコンが更新されます。
メインシステムへの反映は、「データ確定」ボタンを押した次の日曜日に行われます。
「農政局に提出」を行うと以降、農政局が編集を許可するまで担当管轄配下の市区町村は編集ができなくなります。
「一括承認」を行うと管轄都道府県下の全市区町村の申請済みため池に対して一括承認・一括確認します。

データ確定 **農政局に提出** 一括承認・一括確認 最終版csvダウンロード 編集csvダウンロード

SIP4 with © CORE Corporation 2016,2017,2018 / © National Agriculture and Food Research Organization

ため池ワークフロー - 編集リスト

- 21201 - 岐阜県 - 岐阜市 - 2 / 2
- 21202 - 岐阜県 - 大垣市 - 1 / 1
- 21203 - 岐阜県 - 高山市
- 21204 - 岐阜県 - 多治見市
- 21205 - 岐阜県 - 関市
- 21206 - 岐阜県 - 中津川市 - 1 / 1
- 21207 - 岐阜県 - 美濃市 - 1 / 1
- 21208 - 岐阜県 - 瑞浪市
- 21209 - 岐阜県 - 羽島市
- 21210 - 岐阜県 - 恵那市 - 1 / 1
- 21211 - 岐阜県 - 美濃加茂市
- 21212 - 岐阜県 - 土岐市
- 21213 - 岐阜県 - 各務原市 - 2 / 2

ページ 1 / 1

一覧は、「地域コード - 都道府県名 - 市区町村名 - 処理済み数 / 受付数」を表示します。
処理済み数 / 受付数は、担当者に作業がある場合に赤文字で処理済み数を表示します。
「農政局に提出」を行うと以降、農政局が編集を許可するまで担当管轄配下の市区町村は編集ができなくなります。
「一括承認」を行うと管轄都道府県下の全市区町村の申請済みため池に対して一括承認します。

データ確定 農政局に提出 一括承認・一括確認 最終版csvダウンロード 編集csvダウンロード

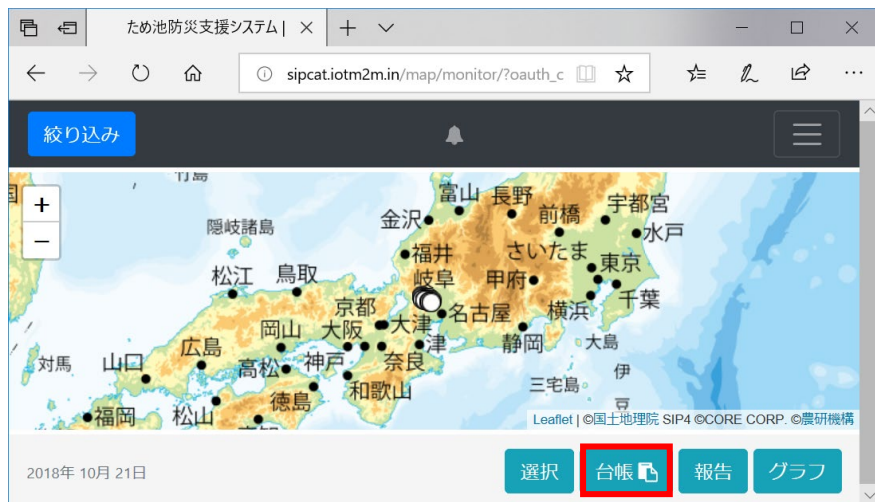
SIP4 with © CORE Corporation 2016,2017,2018 / © National Agriculture and Food Research Organization

管轄の都道府県から提出されたデータを年度版データとして農政局に提出します。編集リストを表示する。市町村名の右の数字を確認し「処理済み数／データ数」が同数になっているか確認する。

- ① 「農政局に提出」ボタンを選択する。「処理済み数／データ数」が同数になっていなくても提出できるが、処理済みのデータのみ年度版となる。
- ② 市町村別の「処理済数／データ数」が黒に変わり、都道府県本庁の作業が終了する。

- ✓ ため池データを農政局に提出すると、管轄の都道府県でワークフローの編集機能が停止します。農政局から指示があったときのみ行います。
- ✓ 農政局に提出すると、同時に「データ確定」も行われ、翌月曜日に地図画面で表示されます。

5. 年度版データの収集（農政局）



①

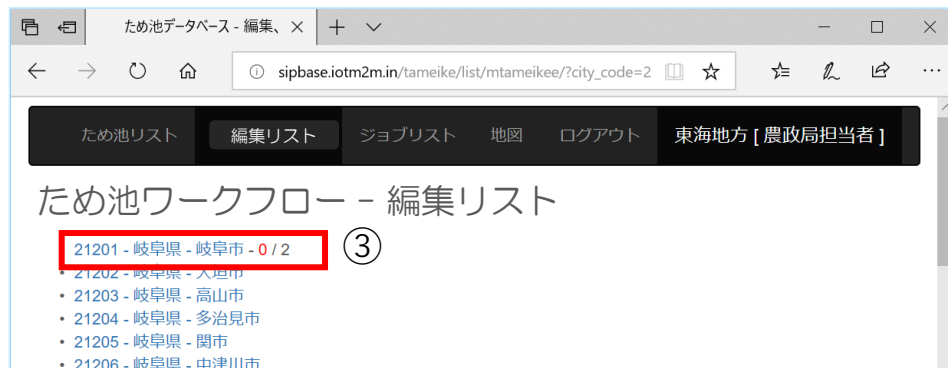
年に一度、年度版データとして各都道府県からデータを収集します。

① 都道府県からデータが提出されると、地図表示の台帳ボタンが点滅する。台帳 ボタンを選択して編集リスト（初期画面）を表示する。

② 各都道府県からの提出状況が表示される。

③ 都道府県名を選択すると、市町村の一覧とデータの提出状況が表示される。市町村名を選択すると、編集したため池データを確認できる。

✓ この作業は年に一回など、定められた期日までに行います



6. 年度版データの提出（農政局）

ため池ワークフロー - 編集リスト

- 21000 - 岐阜県 - 提出済 - 0 / 13 ①
- 23000 - 愛知県 - 提出済
- 24000 - 三重県 - 提出済 - 0 / 20

ページ 1 / 1

一覧は、「地域コード - 都道府県名 - ステータス - 処理済み数 / 受付数」を表示します。
ステータスは、担当者に作業がある場合に赤字で状態を表示します。
処理済み数 / 受付数は、担当者に作業がある場合に赤字で処理済み数を表示します。
「本省に提出」を行うと以降、「次年度編集許可」を行うまで担当管轄配下の都道府県、市区町村は編集ができなくなります。

本省に提出 編集許可(選択) 最終版csvダウンロード

② ③

SIP4 with © CORE Corporation 2016,2017,2018 / © National Agriculture and Food Research Organization

- ① 都道府県から「農政局に提出」されるとステータスが「提出済」に変わる。
- ② 管内の都道府県がすべて提出されたら「本省に提出」を選択する。
- ③ 「最終版csvダウンロード」ボタンは、本省で「次年度編集許可」された後、本省で確定したcsvデータをダウンロードできる。

7. 都道府県に編集許可（農政局）

たため池ワークフロー - 編集リスト

- 21000 - 岐阜県 - 提出済 - 0 / 13 ①
- 23000 - 愛知県 - 未提出
- 24000 - 三重県 - 未提出

ページ 1 / 1

一覧は、「地域コード - 都道府県名 - ステータス - 処理済み数 / 受付数」を表示します。
ステータスは、担当者に作業がある場合に赤文字で状態を表示します。
処理済み数 / 受付数は、担当者に作業がある場合に赤文字で処理済み数を表示します。
「本省に提出」を行うと以降、「次年度編集許可」を行うまで担当管轄下の都道府県、市区町村は編集ができなくなります。

本省に提出 **編集許可(選択)** 最終版csvダウンロード

SIP4 with © CORE C ② n 2016,2017,2018 / © National Agriculture and Food Research Organization

たため池ワークフロー - 編集リスト

- 21000 - 岐阜県 - 未提出 ③
- 23000 - 愛知県 - 未提出
- 24000 - 三重県 - 未提出

ページ 1 / 1

一覧は、「地域コード - 都道府県名 - ステータス - 処理済み数 / 受付数」を表示します。
ステータスは、担当者に作業がある場合に赤文字で状態を表示します。
処理済み数 / 受付数は、担当者に作業がある場合に赤文字で処理済み数を表示します。
「本省に提出」を行うと以降、「次年度編集許可」を行うまで担当管轄下の都道府県、市区町村は編集ができなくなります。

本省に提出 編集許可(選択) 最終版csvダウンロード

SIP4 with © CORE Corporation 2016,2017,2018 / © National Agriculture and Food Research Organization

都道府県から依頼があった場合には「編集許可」をすることで、都道府県の「農政局へ提出」が解除されて編集作業が可能になります。

- ① 該当の都道府県にチェックを入れる。
- ② 「編集許可（選択）」を選択する。
- ③ 該当の都道府県のステータスが「未提出」に変わり、都道府県、市町村で編集可能になる。

- ✓ 都道府県が「農政局に提出」後にデータを修正したい場合は、電話やメールで農政局担当者に「編集許可」を依頼します。連絡があったら「編集許可」をしてください。
- ✓ 本省に提出した都道府県にはこの機能が使えなくなりますので、本省に「編集許可」を依頼してください。

8. 年度版データベースの作成（本省）



年に一度、年度版データベースを作成します。

- ① 農政局からデータが提出されると、地図表示の台帳ボタンが点滅する。**台帳** ボタンを選択して、編集リスト（初期画面）を表示する。
- ② 本省では各農政局からの提出状況が都道府県別で表示されます。都道府県名を選択すると詳細を確認できる。（5-1.同様）
- ③ 農政局からデータが提出されると、ステータスが「提出済」に変わる。
- ④ 全国のデータが提出されたら「最終版の作成」を選択し、当該年度最終版データベースを作成する。本省以外のワークフローの機能が停止する。
- ⑤ 作成した最終版データベースをcsvでダウンロードして、PCやDVD等で保存する。
- ⑥ 「次年度編集許可」を選択する。停止していたワークフローが稼働する。



9. 農政局に編集許可（本省）

たため池ワークフロー - 編集リスト

- 01000 - 北海道 - 提出済
- 02000 - 青森県 - 提出済
- 03000 - 岩手県 - 提出済
- 04000 - 宮城県 - 提出済
- 46000 - 鹿児島県 - 提出済
- 47000 - 沖縄県 - 提出済

ページ 1 / 1

一覧は、「地域コード - 都道府県名 - ステータス - 処理済み数 / 受付数」を表示します。
ステータスは、担当者に作業がある場合に赤字で状態を表示します。
処理済み数 / 受付数は、担当者に作業がある場合に赤字で処理済み数を表示します。
「本省に提出」を行うと以降、「次年度編集許可」を行うまで担当官轄配下の都道府県、市区町村は編集ができなくなります。

最終版の作成 次年度編集許可 **編集許可(選択)** 最終版csvダウンロード

たため池ワークフロー - 編集リスト

- 01000 - 北海道 - 提出済
- 02000 - 青森県 - 提出済
- 03000 - 岩手県 - 未提出
- 04000 - 宮城県 - 提出済
- 46000 - 鹿児島県 - 提出済
- 47000 - 沖縄県 - 提出済

ページ 1 / 1

一覧は、「地域コード - 都道府県名 - ステータス - 処理済み数 / 受付数」を表示します。
ステータスは、担当者に作業がある場合に赤字で状態を表示します。
処理済み数 / 受付数は、担当者に作業がある場合に赤字で処理済み数を表示します。
「本省に提出」を行うと以降、「次年度編集許可」を行うまで担当官轄配下の都道府県、市区町村は編集ができなくなります。

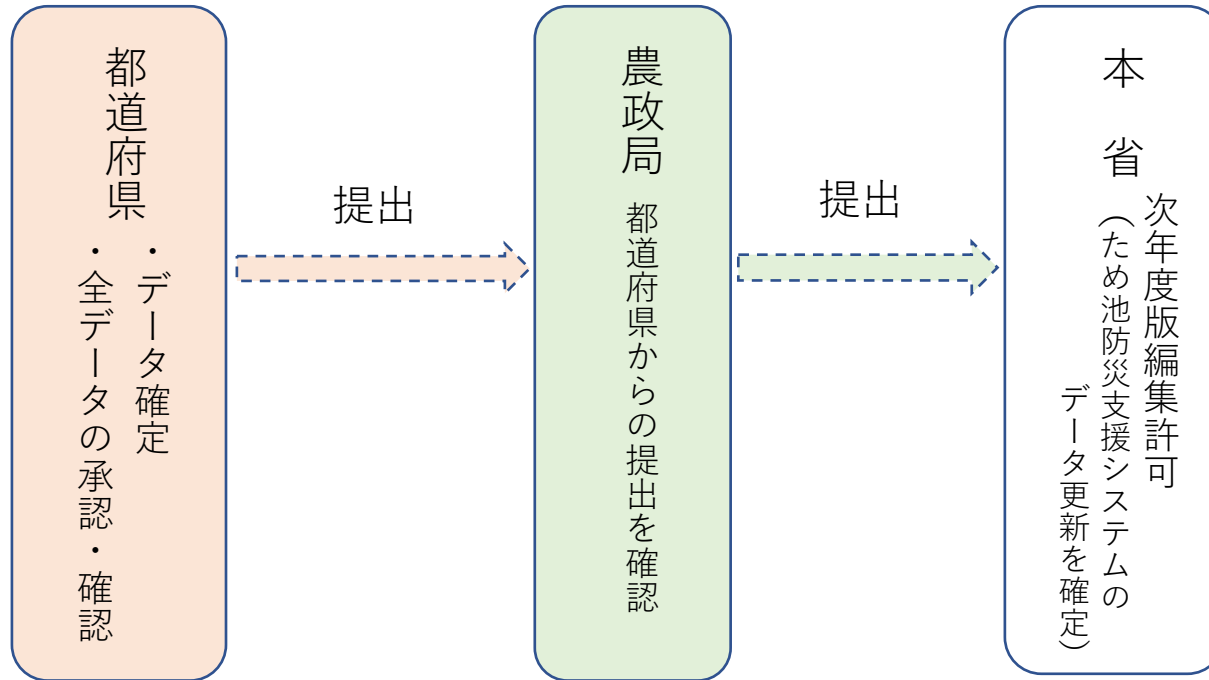
最終版の作成 次年度編集許可 編集許可(選択) 最終版csvダウンロード

農政局から依頼があった場合には都道府県のデータを「編集許可」します。さらに農政局で「編集許可」すると都道府県、市町村で編集作業が可能になります。

- ① 該当の都道府県にチェックを入れる。
- ② 「編集許可（選択）」を選択する。
- ③ 該当の都道府県のステータスが「未提出」に変わり、農政局で「編集許可」できるようになる。

10. 年度版データベースの作成

新年度に入ると、本省より各都道府県本庁に農政局へのデータ提出の要請があり、本省で年度版（前年度の確定版）データを作成します。ワークフローで年度版データが作成され、本省で「次年度編集許可」すると、新年度の編集を始めることができます。



本省より要請の期日までに各都道府県本庁が「農政局に提出」を行うと、ワークフローの編集機能が停止します（7.参照）。**停止するのはワークフローのみ**で、システム全体が停止するわけではありません。地震・豪雨の確認や緊急点検、ハザード機能、解析機能等は通常通り使用できます。

- ✓ 農政局に提出されると、ワークフローは停止しますが、データ確定と同様に、編集リストのデータがため池リストに反映し、翌月曜日にはメインシステムの地図表示に反映します。

11. 新年度の編集開始（本省による「次年度編集許可」以降の流れ）

本省で「次年度編集許可」が操作されると、停止していたワークフローが稼働し、「新規作成」「編集開始」ボタン等が選択できるようになります。以下に注意して新年度のデータ作成を始めてください。

① ユーザーからみたステータス

市岩崎字奥山田400-1 - 編集
市打越字本郷87-1 - 編集
阜市山県岩見寺洞686-3 - 編集
阜市太郎丸字田ノ洞2197-1 - 編集
阜市諏訪山3丁目9-6 - 編集
諏訪山2丁目31-1 - 編集
阜市芥見7丁目97 - 編集
県岐阜市岩滝東3丁目336 - 編集
市岩滝東3丁目296 - 編集
岐阜市諏訪山4丁目114 - 編集
岐阜市諏訪山4丁目114 - 編集

④ データ確定前

ため池諸元 - 現在	ため池諸元 - 編集
212010001	212010001
瑞穂池	瑞穂池 (テスト)
みずほいけ	みずほいけ
5	5
21	21
21201	21201
岐阜県	岐阜県

④ データ確定後（前年度確定データと同じ表示になります）

ため池諸元 - 現在	ため池諸元 - 編集
212010001	212010001
瑞穂池 (テスト)	瑞穂池 (テスト)
みずほいけ	みずほいけ
5	5
21	21
21201	21201
岐阜県	岐阜県

- ① 「編集リスト」に表示されているデータのステータス表示が変わる。
 - ・【市町村】市町村で編集開始したデータが「都道府県に提出」から「**編集**」に変わる。
 - ・【都道府県】「承認・確認済み（農政局に提出済）」から都道府県で編集開始したデータは「**編集**」になり、市町村から提出されていたデータはステータス表示がなくなる。
- ② 市町村、都道府県それぞれが、編集リストにある前年度に編集した「**編集**」のデータ（①）をすべて削除する。
- ③ ②の作業を行わない場合は、以下に注意する。
 - ・【市町村】都道府県で編集のデータは、データ確定後に都道府県で削除してから市町村で編集できます。
 - ・【都道府県】市町村で編集のデータは、市町村から提出されないと都道府県で削除できません。
 - ・「編集csvダウンロード」に前年度のデータが残るため、新年度に編集したものだけをダウンロードできません。
- ④ ②の作業を行わない場合は、前年度、新年度のデータを以下の方法で見分けられる。
 - ・前年度に編集し、「データ確定」したデータは、データを開いたときに編集画面の右の欄に編集項目を示すオレンジ色の枠が表示されず、「ため池諸元-現在」欄と「ため池諸元-編集」欄の内容がすべて同じです。
 - ・新年度に編集したデータは、編集した項目がオレンジ色の枠で表示されます。ただし、「データ確定」後は上記と同様の表示になるので、最終更新日時で確認します。（いずれもデータを1件ずつ開いて確認します）

✓ CSVデータで最終更新日を確認することはできません。

付録. こんなときは？

困ったときに参考にしてください。

	質問・現象	説明
1	地図画面で台帳を開き「台帳編集」ボタンが選択できません	<p>ワークフロー画面では、編集中や提出されたため池を編集リストで確認できますが、地図画面では確認できません。地図画面で開いた台帳の「台帳編集」ボタンが選択できないときは、以下の通りです。</p> <p>【都道府県】 すでに編集し「承認・確認済み」か「市町村で編集中」です。再編集したい場合は、「承認・確認済み解除」をしてください。ワークフローの編集リストに「編集中」「市区町村から受付」と表示されると編集できるようになります。市町村で編集中の場合は3へ。</p> <p>【市町村】 すでに編集し「都道府県に提出済み」か「都道府県で編集中」です。再編集したい場合は担当の都道府県支所に連絡をし差戻しの連絡をしてください。ワークフローの編集リストに「都道府県から差戻し」と表示されると編集できるようになります。都道府県で編集中の場合は4へ。</p>
2	一時保存をしたのに、編集リストを見ると、入力した内容が反映していません	<p>「一時保存」ボタンを選択し、正常に保存できると画面上部に「保存しました」と表示されます。表示されないまま「編集リスト」ボタンを選択してしまうと、それまでの編集を保存せずに編集リストを表示します。「保存できませんでした」と表示されるときは、必須項目以外で、半角英数字で入力が必要なところに全角で入力されているなど、データに不備がありますので確認してください。</p>
3	ステータス表示のないため池データがあっても開けません 【都道府県】	<p>市町村で編集中のデータです。編集リストに表示されますが、市町村から提出されるまで都道府県では編集できません。</p>
4	県で編集したデータに市町村で追加入力したいが差戻せません 【市町村】	<p>差戻しができるのは市町村から提出されたデータのみです。都道府県で「編集開始」をしたデータは市町村に差戻すことはできません。「データ確定」後に「編集リスト」から削除し、市町村で編集してください。</p>

付録. こんなときは？

困ったときに参考にしてください。

	質問・現象	説明
5	新規作成したため池データが市町村でも作成されていました【都道府県】	データ作成後に重複に気がついた場合や、市町村から重複の連絡があった場合には、それぞれの内容を確認し、市町村作成データと都道府県作成データのどちらに内容をまとめるか、都道府県で判断します。結果は必ず市町村に連絡してください。
6	新規作成したため池データが都道府県でも作成されていました【市町村】	データ提出後に重複に気がついた場合は、担当の都道府県支所に連絡をしてください。市町村で作成されたデータは都道府県でも編集ができるので、市町村作成データと都道府県作成データのどちらを残すか、都道府県で判断します。
7	承認・確認したのに、地図画面や台帳に反映していません	都道府県本庁で「データ確定」を行うと、毎週月曜日にそれまでに承認されたデータが地図に反映します。反映していない場合は「データ確定」されていないので、本庁で「データ確定」するまでしばらくお待ちください。
8	「データ確定」したのに「最終版csvダウンロード」にデータが反映していません	「最終版csvダウンロード」は、本省で確定したデータをダウンロードできます。都道府県で確定したデータは、「最新版csvダウンロード」をご利用ください。「最新版csvダウンロード」ボタンは、ため池リストの最下段にあります。
9	<ul style="list-style-type: none">・ため池コードを変更したい・欠番のため池コードを使用したい・ため池コードを任意で設定したい	「ため池リスト」に表示されているため池の、ため池コードを変更したり、新規作成でシステムから付与されるため池コードを任意で設定することはできません。各行政機関で使用しているため池コードがある場合は、「市町村別番号」項目をご活用ください。（旧市町村コードを使用したり、政令指定都市の区ごとにため池コードを設定したい場合など自由にお使いいただけます） ため池コードが2種類になることに問題はありません。システムで付与されるため池コードは、システム内で使用するコードとして必要になります。 また、市町村別番号で検索することはできませんのでご了承ください。

付録. こんなときは？

困ったときに参考にしてください。

	質問・現象	説明
10	<ul style="list-style-type: none">・廃止ため池等はどのように入力しますか・重複登録してしまったデータを削除したい	<p>廃止や使用していないため池、データの削除は以下のように入力して下さい。どの場合も、現在は必須項目を入力する仕様ですので、わかる範囲で入力し不明な項目は「-」や「廃止決定日」「入力年月日」などを入力します。</p> <p>① 農業用ため池としては利用していないが、管理が必要な場合</p> <ol style="list-style-type: none">1. 「ため池の区分」の「廃止状況」で「利用されていない」を選択します。「多目的への転用により廃止」を選択しないでください。 データ確定後：台帳の内容が修正され、地図表示は変わりません。 <p>② 地図表示の必要はないがデータを保存しておきたい場合（土地や池敷の管理等が必要な場合など）</p> <ol style="list-style-type: none">1. 名称を変更します。例：「○○池（H31年度廃止）」2. 「ため池の区分」の「廃止状況」で「堤体除去等により廃止」もしくは「多目的への転用により廃止」を選択します。 データ確定後：ワークフローにため池データは残りますが、地図にため池アイコンは表示されません。 <p>③ ため池を完全に廃止している、同じたため池を重複して登録してしまった、などデータを削除したい場合</p> <ol style="list-style-type: none">1. 「その他」の「ため池データを削除する」で「削除する」を選択します。 データ確定後：ワークフローおよび地図から完全にデータが削除されます。 <p>都道府県は、入力が済んだら「一時保存」で編集を終了し、再度データを開いて「承認・確認済み」にします。市町村は一時保存か提出をしてください。</p>

付録. こんなときは？

困ったときに参考にしてください。

	質問・現象	説明
11	位置情報を正しく設定しているのに、違う市町村コードが入ってしまい直せません	隣接する市町村との境界に近い位置にあるため池の編集で起こることがあります。地図上に境界線が引かれていて、担当区域に正しく位置情報を設定しても、緯度経度から国土地理院にて市町村コードが自動的に選別されるため、システムでは変更できません。そのため、ダウンロードしたCSVデータで並べ替えなどを行う場合には「市町村コード」ではなく、入力した「市区町村」をご使用ください。なお、担当市町村と違う市町村コードが入っていても、システムへの登録に問題ありません。
12	入力事項が複数（ため池管理者が2名など）の場合どのように入力したらいいか	項目に対して複数の入力内容がある場合は、（カンマ）、/（スラッシュ）、スペース などを使用して並記してください。
13	届出不要のため池の必須項目はどのように入力したらいいか	本来ですと入力の必要はないのですが、現在は必須項目を入力しないと保存できない仕様ですので、「-」や「届出不要」「入力年月日」などを入力してください。
14	編集リストから削除したデータは、「農政局に提出」に含まれますか	「データ確定」済みのデータは削除しても問題ありません。年度版データを作成するまでにデータ確定されたため池データと、「農政局に提出」の際に確定するデータで年度版データが集計されます。